



団役員によるフリマ

例年のように、団役員による活動でフリマに出店し、活動資金調達を行っていただきました。今回は曇り空の寒さと、サブプライム問題の影響か？、お客様の財布の紐(いやチャック)は硬かったようだ。

商品を提供して下さった4団関係者の皆さま、並びに寒い中ご尽力していただきました団役員の皆さまたいへんありがとうございました。

【うしくWaiワイまつり】とは

「街のにぎWai、土のあじワイ」をメインテーマに平成3年11月3日(文化の日)に第1回目が開催されました。牛久市の生み出す優れた産業生活(商業・工業・農業・生活環境等)を広く宣伝・紹介し、生産者と消費者が交流を深め、市民生活の向上と産業の振興及び活性化に寄与したいという思いで創められたそうだ。

今回出店したフリーマーケットは、「いい友市」のコーナーです。



7:30刈谷に集合して、販売の準備開始を行う。遅くなると搬入の車で混乱するのである。団委員長とM副長は、6:30には来ていたのだ。M母の教え「早くて間に合わないことはない！」

販売開始です、後ろのフリマは、大盛況である。苦戦しましたが、なんとか昨年と同じ位の売上げを確保できました。



M副長からの差し入れの焼きイモです。土曜日に、ビーバー・カブ隊で掘った中で最大のイモです。右は、このイモを掘りたての写真です(Y副長ムービーから)。スカウトは平均的な小1です。このイモの大きさが分かるかなー！(今年は掘るのが遅れたため育ち過ぎのようだが、美味しかった) ちなみにイモの入っている箱は、ミスの10個入りの箱です。 団役:「どうやって焼いたの？」 M副:「根性です。昨日、アルミホイルを3重に巻き、炭焼き用バーベキューグリルで、2時間掛けてじっくりと中心まで焼いたのだ。」 息子ス:「まだ、大きいのがあるよ。カボチャみたいな大きいのも持って帰ってきたよ！」 うーうんー、なぜか子供は大きいのを競い合って持って帰るのだろうか？ あまりにも大きいイモをたくさん入れすぎて、帰り道でレジ袋が破けたスカウトもいたらしい。